

大屋根広場の整備に係る住民説明会 質疑応答概要

1 交通・交差点・駐車場関係

質問	回答
バスの出入りや動線はどうなっているか。	南東の多目的広場に一時駐車し、東側から進入し市道を経由して退出する計画である。
北東交差点の道路幅は変更されるのか。	歩道は拡幅するが、車道幅は現状維持の予定である。
大型車の左折は安全にできるのか。	敷地南東の多目的広場の一時駐車は、北東交差点が通行困難な大型バス等については、利用を制限する予定である。 イベント時の大型バスは既存の観光バス駐車場を案内する。
大屋根広場北側のごみ置き場はどうなるのか。	基本的に現状維持。ただし工事期間中は一時的に移設の可能性はある。
交通量増加への対応は。	駅周辺の交通規制も含め、継続検討とする。
来場者増加に対する駐車場は足りるのか。	当面は既存駐車場と公共交通で対応し、増設予定はない。
イベント時の駐車場不足や渋滞が懸念されるが対策は。	現状では市有・民間とも満車には至っていないが、利便性向上が課題である。公共交通利用を基本とし、将来的には郊外駐車＋輸送（ラストワンマイル）も検討する。
利用者 20 万人の根拠は。	西条中央公園の実測利用者数を基に、平日利用者とイベント時来場者を加算して算出している。

2 工事・周知関係

質問	回答
工事の案内や工程はいつ分かるか。	近隣住民へ事前訪問し説明予定。看板は 6 月初旬～中旬に設置予定である。
通行止めなどは発生するのか。	仮設歩道設置時などに通行止めや片側通行の可能性はある。
周知方法は。	事前掲示や看板で段階的に周知し、通勤者等にも配慮する予定である。

仮設事務所・工事内容はどうか。	仮設事務所・トイレは北西に設置予定。基礎工事実施後は敷地内に仮舗装を行い、イベント時の粉じん対策を実施予定である。
-----------------	---

3 運営・ルール関係

質問	回答
完成後の管理体制は。	当面は市直営、将来的に指定管理を検討している。
イベント時間などのルールは。	現在検討中で、近隣への配慮を前提に設定予定である。
運営について住民意見を聞く機会は。	地域団体等との連携の中で検討していく。
費用対効果の検証はどこで行うのか。	議会報告等をホームページで公開予定。説明会開催は未定である。
収益性はどのように考えているか。	独立採算よりも市民利用を重視した運営を想定している。
維持管理費はどの程度か。	年間約 1,000 万円を想定している（※利用頻度により変動の可能性はある）。

4 整備方針・計画関係

質問	回答
大屋根広場整備の意思決定の根拠となっているアンケートの対象や取り方は適切か。	中央生涯学習センター跡地から 500m の範囲に含まれる町丁目（西条本町、西条栄町、西条岡町、西条朝日町）の居住者及び事業者に対して郵送でのアンケートを実施するとともに、市内全域の居住者に対して Web アンケートを実施した。アンケートで使用した言語は日本語のみだったため、外国人等の意見収集は十分でない点も認識している。
「自由度が高い空間」と大屋根の関係は。	建物を設けない平面利用と、天候に左右されない屋根設置により多用途利用を可能にするという考えである。

5 広場利用・安全・防音対策関係

質問	回答
ステージ発表できるのか。	事前に申請手続きをしていただければ実施可能である。
ワークショップでブースがいくつ展開できそうか。	大屋根広場の面積は約 1,000 m ² であり、ワークショップの形態にもよるが、複数のブースが展開可能である。
芝生は天然か人工か。利用制限はあるか。	天然芝を採用し、育成期間中は利用の制限を想定している。
ボール遊びの安全対策は。	広場では非推奨とし、フェンスのある西条中央公園を利用していただく。敷地南側は設備配置で飛び出し防止を予定している。
「にぎわい」と「憩い」の優先は。	平日は憩い、休日にはにぎわいと両立を図る。
夜間の防犯対策は。	敷地内に監視カメラを設置予定である。
イベント時の騒音対策は十分か。	音響シミュレーションを実施し、指向性スピーカーや配置工夫、植栽・建物配置で音漏れを抑制する予定である。運用面でも調整可能である。